

2012年2月6日

那覇市の幼稚園園舎、小中学校校舎の老朽化の調査を求める緊急要望書

那覇市教育委員会
教育長 城間 幹子様

要望理由

那覇市の幼稚園、小・中学校校舎の老朽化の調査と対策を子どもたちの安全のため早急を実施して下さるよう要望します。

私たち「新沖縄子どもを守る会」は旧久茂地公民館の保存活用を那覇市に訴えてきました。しかし、旧久茂地公民館の建物が「那覇市の調査ではもっとも老朽化しており、危険なためすぐにでも解体する必要があるという」対応に対して、建物老朽化の基準、解体の基準に関して、理解しがたい点多々ありました。情報公開によると古く老朽化した校舎は耐力度調査等もなされていないものが多く、また、老朽化の度合を現場で確認されていないようにも見受けられます。

私たちの会が独自に那覇市の10数校の幼稚園と小・中学校の校舎を見て回りましたが、柱の主筋が見えているもの、スラブ下の鉄筋が見えるものなど、私たちは子ども支援組織の素人であっても一部の学校の中で子どもが危険にさらされていることがわかりました。

学校校舎の管理者である那覇市教育委員会の緊急的措置が必要と思われますので、現場確認の上、安全確保の対策を早急を実施されるように要望します。

別紙写真のように、柱・梁の主筋が露出する状態でありながら、しっかりした補修や安全対策もせずに校舎が使用されています。

新沖縄子どもを守る会
会長 加藤彰彦